

訪問美容室の創業支援事例

会社名 溝口暁子（屋号：訪問美容A0）

会社概要 訪問美容業（延岡市）

1. 相談のきっかけ

- ・延岡商工会議所からの紹介
- ・溝口さんは、美容室勤務の後、介護福祉士の資格を取り、介護事業所に勤務。介護事業所内で介護の仕事や入居者の髪の毛のカットなどをしていた。
- ・美容室に行きたいけど、車の運転が出来ずに行けない人や介護施設の入居者のニーズもあると考え、2022年に独立したいと考えた。

2. 課題整理・分析

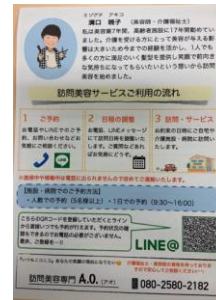
- ・創業に当たっての創業計画がなかったため、まずは創業計画を作成していった。
- ・自己資金が300万あり、洗い場の設備投資及び運転資金合わせて必要資金が500万円。
- ・出店場所は、土々呂町にある空き店舗を改装して行うことになった。
- ・美容師と介護福祉士の資格を有していることが強み。
- ・また介護福祉施設とのコネクションも有している。

3. 解決策の提案

- ・創業計画を複数回の来訪で一緒に作成し、その間、出店場所や改装の見積もりも決定し、最終的に創業計画書に落とし込んだ。
- ・融資を受けずに、自己資金の範囲内で小さく始めることとなった。
- ・介護事業所向け、一般家庭向け（介護・子育て世帯等の美容室に行けない人向け）のチラシ助言は島中COが行った。
- ・アイデア段階から創業計画書、販売促進に至る、迄の一連の流れをよろずが支援した形になる。

4. 成果

- ・2022年3月に介護福祉施設を退職。その後、創業に向けて準備を進めた。
- ・2022年6月に保健所の許可が下り、2022年7月に開業届を出す。
- ・無事に開業することが出来た。
- ・現在チラシを配布し、顧客獲得を進めている状況である。
- ・チラシは施設用と個人用のページを作成。
- ・創業後も販売促進や新規設備投資の補助金申請等の面で継続的に支援する予定。



チラシ表



チラシ裏

5. 相談者の声（溝口暁子様）

- ・創業アイデアの整理から事業計画の助言、チラシの助言まで頂きありがとうございました。無事に保健所の許可が下りて、開業に至ることが出来ました。
- ・開業後も様々な相談ごとが出てくると思いますが今後ともよろしく願いいたします。